

関西広域連合構成府県・市政記者クラブ、大阪科学・大学記者クラブ配布

月 日	発表者	お問い合わせ先	
		電話番号	担当者
令和2年2月10日(月) 午後2時	関西広域連合 広域産業振興局 産業振興企画課 (大阪府 商工労働部 商工労働総務課)	06-6614-0950	主査 谷川 主査 中島

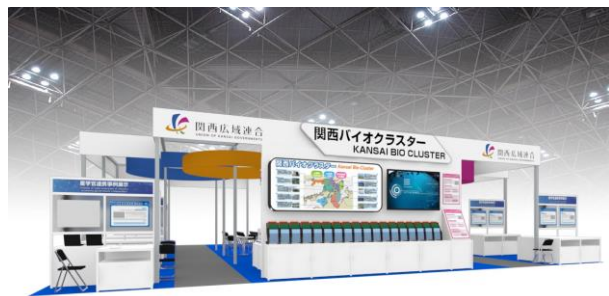
「メディカル ジャパン 大阪」への出展について

関西広域連合は、第6回『医療と介護の総合展 [大阪] (通称：メディカル ジャパン 大阪)』に出展します。

域内の産学官連携により実現した32の製品・試作品の展示、体験コーナーをメインに、関西の先進的・革新的な取組みを日替わりで紹介するとともに、医療機器分野参入を目指す企業への個別相談窓口も開設します。特設会場では、大学や研究機関の研究シーズを事業化へつなげる企業とのマッチングセミナーも実施します。

関西が誇るオンリーワンの技術や製品との出会いの場です。次の新たなビジネスのヒントが見つかること間違いなし！皆様のご来場をお待ちしております。

- 1 展示会名 『第6回 医療と介護の総合展 [大阪] (通称：メディカル ジャパン 大阪)』
- 2 期 間 令和2年2月26日(水)～令和2年2月28日(金)
- 3 会 場 インテックス大阪(大阪府大阪市住之江区南港北1丁目5-102)
- 4 ブース名 関西バイオクラスター(ブースNo. 12-16)



■第6回 医療と介護の総合展 [大阪] (通称: メディカルジャパン 大阪) (概要)

病院設備・医療機器 EXPO/病院運営 EXPO/医療 I T EXPO/クリニック EXPO/次世代薬局 EXPO/ヘルスケア・医療機器 開発展/介護&看護 EXPO/地域包括ケア EXPO の8展で構成され、これらに関わるあらゆる製品・技術・サービスが一堂に出展する医療と介護の両分野を網羅する総合展です。

【開催概要】

展示会名	第6回 医療と介護の総合展 [大阪] (通称: メディカルジャパン 大阪) 【併催】再生医療 EXPO、インターフェックス Week
日 時	令和2年2月26日(水)～28日(金) 10:00～18:00 (最終日のみ17:00まで)
場 所	インテックス大阪 (大阪府大阪市住之江区南港北1丁目5-102)
主 催	リード エグジビション ジャパン株式会社
特別協力	関西広域連合
開催規模 (主催者見込)	出展社数: 1,150社、来場者数: 51,000名 (併催含む)

詳細はこちら <https://www.medical-jpn.jp/ja-jp.html>

■関西広域連合ブース (概要)

場 所	インテックス大阪 5号館 (ブースNo. 12-16)
小間数	24小間 (縦13.2m×横15m)
展示内容	<p>① 産学官連携による製品・試作品の展示 (P. 3及び別紙1参照) 産学官連携で実現した製品・試作品を32点展示。</p> <p>② 先進的・革新的な取組の紹介 (別紙1参照) 域内の先進的・革新的な研究・技術開発、プロジェクトを日替わりで紹介。</p> <p>③ 関西のバイオの強み・ポテンシャルの紹介 国内最大級のバイオクラスター「関西バイオクラスター」の紹介。</p> <p>④ 先端的研究機関及び関西広域連合等の紹介 先端的研究機関等の取組をパネルで紹介。</p> <p>⑤ 海外向けPR 関西バイオクラスターや関西広域連合の取組を英語の映像・パネルで紹介。</p> <p>⑥ 研究成果企業化促進セミナーの紹介 (P. 3～5参照) 2号館セミナー会場4、5号館セミナー会場Bで実施する29本の研究成果企業化促進セミナーのプログラム・内容を紹介します。</p>
ブース内 セミナー	医療機器分野参入促進セミナーや関西の先進的・革新的な取組を紹介。 [申込不要、参加費無料] (別紙2参照)
医療機器 相 談	医療機器分野への参入や医療機器開発、製造販売を支援するため、専門相談員が薬事関連をはじめとする様々な相談に対応。(P. 5参照)

※展示内容は変更になる場合があります。予めご了承ください。

詳細はこちら https://www.kouiki-kansai.jp/koikirengo/jisijimu/sanshin/medical_japan/medical_japan.html

■産学官連携による製品・試作品 「体験エリア」 展示紹介

◆指で測る、生活習慣チェックの新指標「AGEs センサ」

ご飯、パンやお菓子などに多く含まれる糖質を出発点として、カラダの中にできてくる老廃物を、最終糖化産物 (Advanced Glycation Endproducts) と言います。暴飲暴食、運動不足、睡眠不足、過度なストレスなどが続くことで、皆さんの生活習慣が乱れると、このAGEs が体内に溜まってきます。AGEs センサは光を使って、この生活習慣の乱れをチェックすることが可能なセンサです。



◆過酷環境下の体調管理に役立つ多機能生体センサ

装着者の生体情報 (心電・心拍、呼吸数、体温、汗) や活動情報 (活動量や姿勢)、環境情報を計測し、過酷な現場で作業する消防士、災害救助隊員やその他クリティカル業務従事者の心身のストレス・疲労や過激な作業による熱産生や過酷な環境から受ける熱ストレスをリアルタイムに監視し、作業者の命を安全に見守ります。



◆非接触で睡眠を見守る計測装置

就寝中の睡眠状態や健康状態を非接触で遠隔から計測可能な装置です。装置を体に接触させる必要が無いので、使用者が負担に感じることなく使用していただけます。装置は主にレーダとマイクロフォンから構成されます。レーダを用いることで睡眠中の寝返り回数や心拍数・呼吸数を計測することができます。マイクロフォンを用いて音声データを取得し、睡眠に関する情報を推定し睡眠障害の可能性を提示します。



◆災害時院内情報管理システム「D-HIMS」

病院内の既存のネットワークを活用し、現場のスマートフォンやタブレットおよびPCからの入力により、職員の参集状況、ベッドやICUの空き状況、ライフラインの稼働状況や医薬品等の使用状況など院内のあらゆる情報をタイムリーに集約・共有するシステムです。大規模災害発生時こ一人でも多くの患者様を救うために、多くの病院で役立つことを期待しています。



◆ボッチャム器具「ランプ」

ボッチャはヨーロッパ発祥のパラリンピック競技であり、1984年から正式競技として採用されています。前回のリオデジャネイロパラリンピックでは見事メダルを獲得し、東京パラリンピックでも注目されている競技のひとつです。今回、大阪府立大学や競技選手に協力いただき、障がい度に関わらず使用しやすいように視認性に優れた透明プラスチックを採用しました。



◆運動機器用オイルダンパー

トレーニングマシン用に特化したオイルダンパーを開発しました！屈曲側と伸展側の運動負荷を独立して調整が可能です。これにより片側の筋肉だけに負荷をかけて安全にトレーニングをしたり、屈曲側・伸展側のそれぞれの筋肉に適切な負荷をかけて効率良くトレーニングをしたり、ご使用者に合わせたトレーニングを選択できます。



◆採血なしで気軽に血糖値をチェック！非侵襲血糖値センサー

世界で4億人を超える糖尿病患者は、1日4-5回、採血によって血糖値を測定しなければならず、痛みや精神的ストレス、さらに感染症の危険を伴うなどの多くの問題をかかえています。指先を光にかざすだけで、約5秒で血糖値を測定するセンサーの製品化により、糖尿病患者のQOL向上を目指します

■研究成果企業化促進セミナープログラム (予定)

○ R2.2.26 (水)

5号館セミナー会場B

発表時間	発表タイトル	発表者
11:00~11:30	海洋生物由来の新規医療用接着剤の開発	長浜バイオ大学 バイオサイエンス学部 教授 小倉 淳
11:50~12:20	ウェアラブルセンサを高機能化する柔軟な機能性セラミックス単結晶の創成	近畿大学 生物理工学部 教授 西川 博昭
12:40~13:10	神戸から広がる市民PHR基盤構想	兵庫県立大学大学院 応用情報科学研究科 教授 竹村 匡正
13:30~14:00	総合的健康度に見える化「健康関数」	国立研究開発法人理化学研究所 健康生き活き羅針盤リサーチコンプレックス推進プログラム 健康計測解析チーム チームリーダー 水野 敬
14:20~14:50	主流となってきた「ビッグデータAI」の必要性を覆す新人工知能基盤の確立	京都大学大学院 医学研究科 分子バイオサイエンス研究室 生命情報科学研究ユニット (兼) 医学教育・国際化推進センター 講師、ユニットリーダー J. B. Brown

15:10～15:40	透視・断面画像だけじゃない、コンピュータビジョン技術の医療応用	兵庫県立大学 工学研究科 教授 日浦 慎作
16:00～16:30	障がい者のスポーツにおける医科学支援の必要性	和歌山県立医科大学 みらい医療推進センター 助教 指宿 立
16:50～17:20	脳性麻痺側弯症のリハビリテーションに対する動的脊柱装具の有用性	大阪発達総合療育センター センター長 鈴木 恒彦

2号館セミナー会場4

発表時間	発表タイトル	発表者
11:50～12:20	内臓感覚神経を作用点とした脳作用による過食・肥満・糖尿病治療法の開発	京都府立大学大学院 生命環境科学研究科 教授 岩崎 有作
14:20～14:50	活性イオウによる神経レドックスシグナル制御	大阪府立大学大学院 理学系研究科 生物科学専攻 テニュアトラック助教 笠松 真吾
16:00～16:30	細胞アレイからの有用細胞の識別と回収	兵庫県立大学大学院 物質理学研究科 教授 安川 智之

○ R2.2.27 (木)

5号館セミナー会場B

発表時間	発表タイトル	発表者
11:00～11:30	心血管画像における人工知能を用いた自動診断の未来	徳島大学病院 循環器内科 助教 楠瀬 賢也
11:50～12:20	人工細胞型マイクロバイオセンサーの開発	兵庫県立大学 工学研究科 材料・放射光工学専攻 教授 住友 弘二
12:40～13:10	骨粗鬆症性椎体骨折に対するIoTを活用した次世代型装具の開発	大阪市立大学大学院 医学研究科 整形外科 講師 豊田 宏光
13:30～14:00	ポジティブな情動を活かしたBPSD(認知症の行動・心理症状)への非薬物的介入	京都府立医科大学 医学部看護学科 講師 占部 美恵
14:20～14:50	AIによる産後うつ予防対話型サポートシステムの開発	滋賀県立大学 人間看護学部 准教授 大脇 万起子
15:10～15:40	AI(死亡時画像診断)を活用した歯科個人識別法(IDOL法)の開発と実装化	鳥取大学 医学部 社会学医学講座 法医学分野 特任教員 藤本 秀子
16:00～16:30	大学での未来型ヘルスプロモーションの取組～データヘルス時代における発展	京都大学 環境安全保健機構 健康管理部門/附属健康科学センター 助教 松崎 慶一

2号館セミナー会場4

発表時間	発表タイトル	発表者
11:50～12:20	肥満、糖尿病における新規インスリンシグナルの役割	大阪府立大学大学院 理学系研究科 生物科学専攻 細胞生物学研究室 准教授 竹中 延之
14:20～14:50	AI、IoT、IoB、創薬による腎不全克服のためのイノベーション・クラスター	徳島大学大学院 医歯薬学研究部 腎臓内科学分野 准教授 安部 秀斉
16:00～16:30	顕微鏡観察および長期培養に優れた3D細胞培養：マイクロメッシュ細胞培養	国立研究開発法人理化学研究所 健康生き生き羅針盤リサーチコンプレックス推進プログラム 健康制御チーム 副チームリーダー 黒澤 修

○ R2. 2. 28 (金)

5号館セミナー会場B

発表時間	発表タイトル	発表者
11:00～11:30	災害時院内情報管理システム	大阪市立大学大学院 医学研究科 救急医学 病院教授 山本 啓雅
11:50～12:20	超早期に疾病発症を検知可能なナノバイオ センサーの開発	大阪府立大学大学院 工学研究科 物質・化学系専攻 准教授 遠藤 達郎
12:40～13:10	入院患者用収納ワゴンの開発	鳥取大学医学部附属病院 看護部 看護師長 森 輝美
13:30～14:00	RGB カメラを用いた苦痛評価システムの開発	鳥取大学医学部附属病院 新規医療研究推進センター 助教 藤井 政至
14:20～14:50	認知症に優しい町とは？	京都橘大学 健康科学部 作業療法学科 教授 小川 敬之
15:10～15:40	ワイヤレス給電式医療機器の製作及び臨床 応用	徳島大学病院 歯科麻酔科 助教 藤原 茂樹 徳島大学大学院 社会産業理工学研究部 准教授 教金平

2号館セミナー会場4

発表時間	発表タイトル	発表者
11:50～12:40	光熱変換顕微鏡による細胞小器官の無標識 動態イメージング	和歌山大学 システム工学部 講師 宮崎 淳
14:20～14:50	生体内エネルギーの可視化によるバイオ製 品への応用	京都大学大学院 医学研究科 特定准教授 山本 正道

■医療機器相談 [相談無料・事前予約制]

実施日時	令和2年 2月 26日 (水) 10:50 ～ 17:30 2月 27日 (木) 10:10 ～ 17:30 2月 28日 (金) 10:10 ～ 16:10 (※ 1相談あたりの時間は30分となります。)
申込方法	下記URLの申込フォームより必要事項を入力のうえお申込ください。 http://www.osaka.cci.or.jp/event/seminar/201912/D23200226018.html
申込期限	令和2年2月18日 (火) 16:00

詳細はこちら <https://www.kouiki-kansai.jp/koikirengo/jisijimu/sanshin/iryosodan/iryosodan.html>